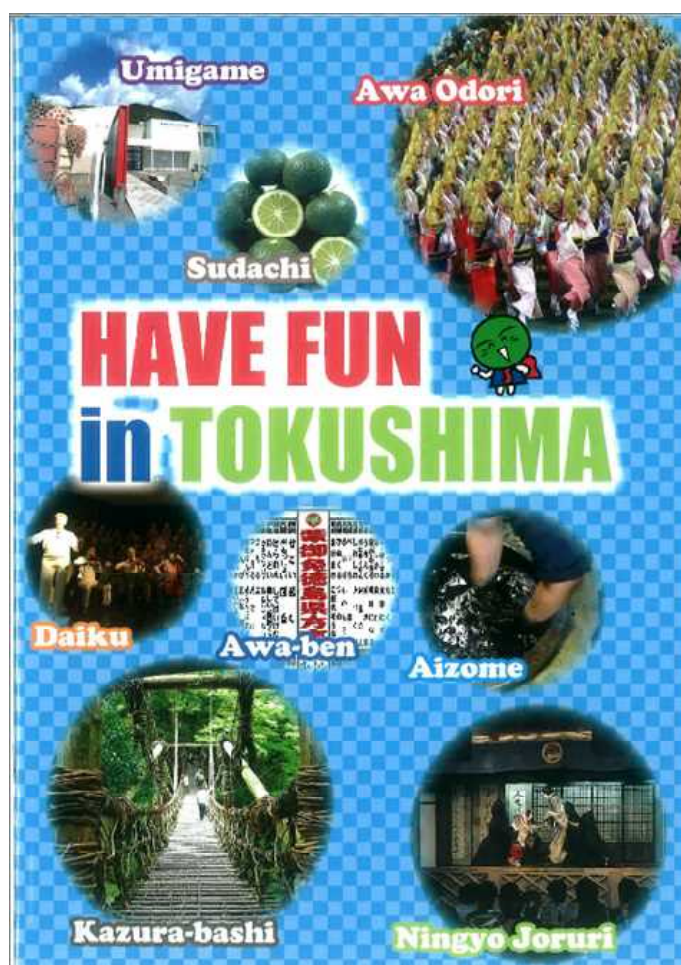


「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 活用事例集



目 次

| | |
|---|----|
| ○ 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 活用事例（１） | ２ |
| ～ Small Talk や Let's Listen の参考として活用～ | |
| ～ 徳島の文化や特産物を紹介する英語表現の導入に活用～ | |
| ○ 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 活用事例（２） | １２ |
| ～ 徳島の文化や特産物を紹介する英語表現の導入に活用～ | |
| ○ 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 活用事例（３） | １７ |
| ～ “What's this?” “It's ～.” という英語表現の導入に活用～ | |
| ○ 参考資料 | ２４ |

「HAVE FUN in TOKUSHIMA」活用事例（1）

～ Small Talk や Let's Listen の参考として活用～

～徳島の文化や特産物を紹介する英語表現の導入に活用～

1 単元名 ガイドブックを作って日本や徳島の文化を伝えよう！
（参照：「We Can! 2」Unit 2 Welcome to Japan.）

2 単元目標

(1)相手に伝わるよう、日本や徳島の行事や食べ物について尋ねたり答えたりする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2)日本や徳島の行事や食べ物を表す英語の表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

(3)日本や徳島の文化のよさを再認識するとともに、英語と日本語を比較し、その共通点や相違点に気付く。

【言語や文化に関する気付き】

3 活用の意図

「We Can! 2」の Unit 2 Welcome to Japan.では、日本の行事や食べ物を紹介することが主な活動となる。そこで、「HAVE FUN in TOKUSHIMA」を活用することにより、日本だけでなく、ふるさと徳島の伝統文化や食べ物について、理解を深めるとともに、それらの英語での表現方法を知ることによって、伝える内容を充実させながら紹介をすることができると考えた。

また、「Tell Me More!」の英文の内容についても、教師が Small Talk を行う際の参考として利用できると考えた。

4 単元計画（8時間）

| 時 | 目標 | 主な活動 | 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の活用 |
|---|---|---|--|
| 1 | ○日本や徳島の行事について聞き、興味をもち、ガイドブックで文化の紹介を知ることを知る。 | ・動画視聴と Small Talk ・3 ヒントクイズ ・Let's Read and Write ・Sounds and Letters (d) | ・阿波おどりについてやり取りしている動画を視聴 ・Small Talk の参考 ・「Tell Me More!」 |
| 2 | ○日本の行事についてまとまりのある話を聞き、それらが行われる季節や楽しめることを知る。 | ・ポインティングゲーム ・Let's Watch and Think 1 ・Let's Listen 1 ・Let's Chant ・行事と季節を言う。 ・Let's Read and Write | ・Let's Listen 1 に加えて聞かせる内容の参考 |
| 3 | ○食べ物とその味覚などについて話を聞き、その内容について話す。 | ・Small Talk ・Let's Watch and Think 2 ・Let's Chant ・Let's Listen 2 ・マッチング・ゲーム ・Let's Read and Write | ・すだちについてやり取りしている動画を視聴 |
| 4 | ○好きな日本や徳島の食べ物について、その味覚など特徴について伝え合う。 | ・Let's Chant ・Let's Watch and Think 3 ・マッチング・ゲーム ・Let's Read and Write ・Sounds and Letters (f) | |

| | | | |
|---|---|--|--|
| 5 | ○好きな行事についてその際にできることとともに伝え合う。 | <ul style="list-style-type: none"> • Let's Chant • Let's Watch and Think 4 • Let's Talk • Let's Read and Write | |
| 6 | ○好きな日本や徳島の食べ物について伝え合う。 | <ul style="list-style-type: none"> • Let's Chant • Let's Watch and Think 5 • Let's Talk • Let's Read and Write • Sounds and Letters (g) | |
| 7 | ○紹介したい日本や徳島の文化について、その名称や特徴などを表す語を、例を参考に書く。 | <ul style="list-style-type: none"> • Small Talk • Let's Watch and Think 6 • 紹介の準備 | |
| 8 | ○日本や徳島の行事，食べ物，遊びなどを紹介したり，例を参考に紹介文を書いたりしようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> • 日本（徳島）紹介 • Let's Write • STORY TIME | |

5 本時の活動（1 / 8 時間）

(1) 目 標 日本や徳島の行事について聞き、ガイドブック作りに興味をもつ。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|--|---|---|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 4分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 5分 | ○動画視聴 ・めあての確認をする。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」(阿波おどり紹介場面)を視聴させ、単元のゴール(ガイドブック作り)と本時のめあてを知らせる。 聞こえた言葉や映像から何をしている場面か考えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">日本や徳島の行事について調べよう。</div> | | <ul style="list-style-type: none"> 児童が内容を理解できるよう工夫して視聴させる。 繰り返し 視点をもたせて |
| 8分 | ○ Small Talk を行う。 (テーマ:阿波おどり) ・HRT が ALT・JTE と ・教師が児童と | <ul style="list-style-type: none"> 阿波おどりについて Small Talk を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> HRT や児童と Small Talk を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の「Tell Me More!」の内容を参考にする。 |
| 8分 | ○ 3 ヒントクイズ ・ヒントを聞いて、クイズに答える。 | <ul style="list-style-type: none"> ヒントを繰り返したり、ジェスチャーで補ったりする。 | <ul style="list-style-type: none"> Let's Listen 1 p.12 を参考に行事についてクイズを出す。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 |
| 10分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 You can enjoy <u>awaodori</u> in <u>spring</u>. (下線部を選ぶ) | | <ul style="list-style-type: none"> ワードボックスには、徳島の行事も入れておく。 *各季節で楽しめることを聞いたり言ったりしている。(行動観察・振り返りシート) |
| 5分 | ○ Sounds and Letters (d) ・ジングルを聞く。 ・d で始まる単語を見て発音する。 ・サウンドテニスをする ・4 線上に d を書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ジングルを1回聞かせる。 サウンドテニスをすることを告げる。 1回目：指導者が児童全員と 2回目：ペア対抗 4 線上に d を書かせる。 | | <ul style="list-style-type: none"> 児童の実態に合わせて、進め方を工夫する。 |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返る。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 次時の予告をし、単元のまとめをする。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 That's all for today. You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（2 / 8 時間）

(1) 目 標 日本や徳島の行事についてまとまりのある話を聞き、それらが行われる季節や楽しめることを知る。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|---|--|--|---|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 3分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. I'm ○○. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 体調を表すカードを示す。 |
| 5分 | ○ポインティングゲーム ・絵カードを見ながら答える。 | <ul style="list-style-type: none"> 前時で学習した内容を想起させる。 | <ul style="list-style-type: none"> You can enjoy ~.で行事や祭りを言う。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 |
| 5分 | ○ Let's Watch and Think 1 p.12 ・各国の行事について話している映像を視聴し、絵と線で結ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 音声を聞かせる前に、内容について予想させる。 視聴後、内容について児童と英語でやり取りをし、内容の理解を深めさせる。 | | <ul style="list-style-type: none"> 児童の実態に応じて、区切って聞かせたり、繰り返し聞かせたりする。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 日本や徳島の行事について、行われる季節を調べたり、言ったりしよう。 </div> | | | | |
| 10分 | ○ Let's Listen 1 p.12 ・日本や徳島の行事について聞き、写真と結ぶ。 momijigari, snow festivals, fireworks festivals, hanami,awaodori | <ul style="list-style-type: none"> 初めに阿波踊りの話を聞かせ、「日本のほかの行事についても聞いてみよう」と導入する。 | <ul style="list-style-type: none"> 阿波踊りは、どの季節の行事か、何が楽しめるかなどについてHRTやJTEと話す。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」を試聴させ、阿波踊りの行われる季節について聞き取ることで導入とする。 |
| 5分 | ○ Let's Chant p.13 | <ul style="list-style-type: none"> まず、音声を聞かせ、どんな単語が聞こえたか尋ね、確認する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 言えるところから言うよう促す。 |
| 10分 | ○どの季節にどの行事や祭りをするか考えて言う。 ・進め方を理解し、ペアで行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 教師用カード（季節）を言い方を確認しながら掲示。"What season?"と尋ねながら絵カード（行事）を"We have ... in~."と言い、当てはまる季節の下に掲示。数回行い、進め方を示す。 | | <ul style="list-style-type: none"> *日本の行事について、それがどの季節に行われるかを言っている。（行動観察・振り返りシート） |
| 5分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 We have <u>snow festival</u>. (下線部を選ぶ) | | <ul style="list-style-type: none"> ワードの中に徳島の行事も加えておく。 |
| 3分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 次時の予告をする。 |

本時の活動（3 / 8 時間）

(1) 目 標 食べ物とその味覚などについて話を聞き、その内容について話す。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|------------------|---|--|--------------------------|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 5分 | ○ Small Talk (テーマ:好きな行事) ・HRTがALT・JTEと ・教師が児童と | (例) A : What event do you like? H : I like the firework festival. A : You like the firework festival. Why do you like it? H : It's beautiful. | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・行事の写真等を黒板に貼っておく。 |
| 8分 | ○ Let's Watch and Think 2 p.13 ・日本の食べ物について紹介している映像を視聴し、分かったことを誌面に書く。 ・めあてを知る。 | ・はじめに「HAVE FUN in TOKUSHIMA」(すだちの紹介)を視聴させる。 ・次に本映像を視聴させる。 1回目：音声のみ 2回目：誌面を見ながら ・視聴後やり取りで内容を確認する。 | | ・徳島の有名な食べ物について児童に尋ね、「HAVE FUN in TOKUSHIMA」(すだちの紹介)で導入する。 |
| 食べ物とその味について伝えよう。 | | | | |
| 2分 | ○ Let's Chant p.13 | ・言えるところから言うよう促す。 ・児童と一緒に言う。 | | |
| 8分 | ○ Let's Listen 2 p.13 ・聞いて分かったことを誌面に書く。 | ・聞かせる前に誌面の食べ物は何か、それらが好きか等やり取りを行う。 | | ・1回目：音声のみ 2回目：誌面を見ながら |
| 10分 | ○マッチングゲーム ・ペアでゲームを行う。 ・カードの種類（食べ物と味覚）を変えて繰り返す。 | ・ペアの一人が食べ物、もう一人が味覚のカードの束を持つ。 H : We have ice cream. A : It's sweet. 言いながらランダムにカードを出す。食べ物と味覚が合えば横に置く。合わなければ山に戻す。 | | ・代表児童と進め方を示して理解させる。 *食べ物とその味覚を言っている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | ・デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 ・We have <u>sudachi</u> . (下線部を選ぶ) | | ・ワードの中に徳島の食べ物も加えておく。 |
| 2分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を言う。 | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話す。 | ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をする。 |

本時の活動（4 / 8 時間）

(1) 目 標 好きな日本や徳島の食べ物について、その味覚など特徴について伝え合う。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|--|---|-----------------------------|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class ! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 2分 | ○ Let's Chant p.13 | ・言えるところから言うよう促す。 ・児童と一緒に言う。 | | |
| 8分 | 好きな食べ物とその味覚について伝えよう。 ○ Let's Watch and Think 3 p.14 ・音声のみを聞き、誌面に書き込む。 | ・1回目は、音声のみ聞かせ、内容に合うよう線で結ばせる。 ・2回目は、映像資料を視聴させ、分かったことを誌面に記入させる。 | | ・児童の実態に応じて、途中で停止しながら視聴させる。 ・視聴の前後に児童とやり取りし、理解が深まるようにする。 |
| 15分 | ○ マッチング・ゲーム ・ペアでゲームを行う。 ・カードの種類（食べ物と味覚）を変えて繰り返す。 | ・ペアの一人が食べ物、もう一人が味覚のカードの束を持つ。 H : I like ice cream. A : It's sweet. 言いながらランダムにカードを出す。食べ物と味覚が合えば横に置く。合わなければ山に戻す。 たくさんマッチさせたペアの勝ち。 | | ・代表児童と進め方を示して理解させる。 *好きな食べ物とその味覚を言っている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | ・デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 ・It's <u>delicious</u> . (下線部を選ぶ) | | ・ワードの中に徳島の食べ物の味覚も加えておく。 |
| 5分 | ○ Sounds and Letters (f) ・ジングルを一通り聞く。 ・誌面にある f で始まる単語を見て発音する。 ・それと同じ音で始まる単語を時間内に発表し合う。 ・4 線上に f を書く。 | ・ジングルを1回聞かせる。 ・サウンドテニスをすることを告げる。 ・1回目：指導者が児童全員と 2回目：ペア対抗 だんだん時間を短くする。 ・ワークシートの4 線上に f の文字を書かせる。 | | ・児童の実態に合わせて、進め方を工夫する。 |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り感想を発表する。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・挨拶をする。 You did a great job! That's all for today. | ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 ・次時の予告をする。 |

本時の活動（5 / 8 時間）

(1) 目 標 日本の行事とその際に楽しめる遊びを聞き、それらを伝え合う。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|---|---|--------------------------|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.13 ・言えるところから言う。 | ・言えるところから言うよう促す。 ・児童と一緒に言う。 | | |
| 7分 | ○ Let's Watch and Think 4 p.14 ・日本の遊びについて紹介している映像を視聴し、自分の気持ちを記号で記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">好きな日本の遊びを伝え合おう。</div> | ・視聴の前に誌面上の遊びについて、児童とやり取りする。 ・視聴後はやり取りで内容を確認する。 ・めあてを知らせる。 | | ・児童の実態に合わせて、工夫して視聴させる。 |
| 20分 | ○ Let's Talk ・指導者による行事の紹介を聞き、それについて質問に答える。 ・紹介したい行事を選び、話す内容を準備・整理し、ペアで話す。 | ・次のようなやり取りを示してから、児童に行わせる。 T : Now let's talk about Japanese events. What event do you like? I like New Year's Day. We can enjoy <i>osechi</i> . It's delicious. Do you like New Year's Day? | | ・どの行事を選ぶか、その時にどんなことが楽しめるかは、準備をさせてから対話させる。(英文に書いたりはしない。) *好きな行事とその時に楽しめることを伝えている。(行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | ・デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 ・ We have <u>shogi</u> . (下線部を選ぶ) | | |
| 5分 | 3 ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を言う。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話す。 | ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をする。 |
| | | ・挨拶をする。 That's all for today. You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（6 / 8時間）

(1) 目 標 好きな日本や徳島の食べ物について伝え合う。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|------------------|---|--|-----------------|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.13 ・チャンツを言う。 | ・言えるところから言うよう促す。 ・児童と一緒に言う。 | | |
| 8分 | ○ Let's Watch and Think 5 p.15 ・映像を視聴し、聞き取ったことを題材ごとに記入する。 | ・視聴の前に誌面上の伝統文化について、児童とやり取りする。 ・視聴後はやり取りで内容を確認する。 ・めあてを知らせる。 | | ・児童の実態に合わせて、工夫して視聴させ、どこまで書かせるかについても適切に判断する。 |
| 好きな日本の食べ物を伝え合おう。 | | | | |
| 15分 | ○ Let's Talk ・指導者による食べ物の紹介を聞き、それについて質問に答える。 ・紹介したい食べ物を選び、話す内容を準備・整理し、ペアで話す。 | ・食べ物の紹介をし、次のようなやり取りを示してから、児童に行わせる。 T : Now let's talk about Japanese foods. What Japanese food do you like? I like <i>dango</i> . It's delicious. Do you like it? | | ・どの食べ物を選ぶか、どんな味覚なのかは、準備をさせてから対話させる。 *好きな食べ物とその味覚について伝えている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 5分 | ○ Let's Read and Write ・ワードボックスから言葉を選んでワークシートに書き写す。 | ・デジタル教材の音声を聞きながら、言わせた後で、書かせる。 ・ We have <i>dango</i> . (下線部を選ぶ) | | ・徳島の食べ物もワードリストに加えておく。 |
| 8分 | ○ Sounds and Letters (g) ・ジングルを一通り聞く。 ・誌面にある g で始まる単語を見て発音する。 ・それと同じ音で始まる単語を時間内に発表し合う。 ・4線上に g を書く。 | ・ジングルを1回聞かせる。 ・サウンドテニスをすることを告げる。 ・1回目：指導者が児童全員と 2回目：ペア対抗 だんだん時間を短くする。 ・ワークシートの4線上に g の文字を書かせる。 | | ・児童の実態に合わせて、進め方を工夫する。 |
| 4分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り挨拶をする。 Goodbye. See you. | 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・挨拶をする。 | ・児童のよかったところを話す。 | ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をする。 |
| | | You did a great job! That's all for today. | | |

本時の活動（7 / 8 時間）

(1) 目 標 紹介したい日本や徳島の文化について、その名称や特徴などを表す語を、例を参考に書く。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-------------------------|--|--|-----------------|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 5分 | ○ Small Talk (テーマ:好きな文化) ・HRT が ALT・JTE と ・教師が児童と | (例) A : What Japanese traditional art do you like? H : I like <i>kabuki</i> . I want to see <i>kabuki</i> . A : You like <i>kabuki</i> . Good. H : What Japanese traditional art do you like? A : I like <i>awaodori</i> . I can dance it. H : Oh, nice! | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・行事の写真等を黒板に貼っておく。 ・徳島の文化も加える。 |
| 8分 | ○ Let's Watch and Think 6 p.15 ・映像を視聴し、指導者の質問に答える。 ・めあてを知る。 | ・登場人物が、日本の良さを観光客に紹介している映像を見せて、児童とのやり取りで内容を確認する。 ・1回目：全体を視聴 2回目：「何ができるか」「それについて思いはどうだったか」など視点を与える。 | | ・この後の活動で、児童が使用する以下の表現を丁寧におさえる。 ・ We have ~ in ・ You can ~. ・ It's ~. |
| 日本や徳島を紹介する英語のポスターをつくろう。 | | | | |
| 25分 | ○ポスター作成 ・紹介することを考えポスターを作る。 ・英語については、これまでに書き溜めた単語から書き写す。 ・ポスターを使って、日本（徳島）を紹介する練習をする。 | ・ポスターの見本を提示して、実際の紹介をやって見せる。 ・ここでのポスターとは、次時で互いに好きな行事を紹介しあうための提示資料であることを伝え、英語は単語程度を書くこととする。 ・紹介するものに偏りがないように声をかけながら、調整する。 | | ・児童の実態によっては、ペアで取り組ませる。 *紹介したい日本や徳島の文化についてその名称や特徴を表す語を、例を参考に書いている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を言う。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | ・児童のよかったところを話す。 | ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をする。 |
| | | ・挨拶をする。 You did a great job! That's all for today. Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（8 / 8 時間）

(1) 目 標 日本や徳島の行事，食べ物，遊びなどを紹介したり，例を参考に紹介文を書いたりしようとする。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|--|--|-----------------|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | ・英語で挨拶をし，楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| | 日本や徳島の行事・食べ物・遊びを紹介しよう。 | | | |
| 15分 | ○日本（徳島）紹介 ・作成したポスターを使って紹介する。 ・一人あるいはペアで紹介する。 | ・初めに紹介の例を提示する。 A : I like <i>sushi</i> . We have <i>sushi</i> in Japan. You can enjoy many kinds of <i>sushi</i> . It's delicious and healthy. Do you like <i>sushi</i> ? H : Yes, I do. A : What <i>sushi</i> do you like? H : I like tuna. A : You like tuna. Me too. H : I like <i>hanami</i> . You can enjoy <i>sakura</i> in spring. . . . ・やり取りの間で，必要に応じて以下のことについて，指導を行う。 ①わからなかった表現をみんなで話し合う。 ②相手の発言に対して質問 ③繰り返し，うなづき，一言感想等 | | ・児童の実態によっては，ペアで取り組ませる。 ・ある程度準備や練習をさせておく。 *紹介したい日本や徳島の文化についてその名称や特徴を表す語を，例を参考に書いている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 15分 | ○ Let's Write ・ワークシートやポスターを参考に，前活動で話したことを書く。 | ・ポスターを集めて，ガイドブックを作ることを確認する。 ・ALT など読み手を設定し，丁寧に相手意識をもって取り組めるようにする。 | | *紹介したい日本や徳島の文化について丁寧に書いている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○ STORY TIME ・音声の後について言う。 | ・文を読ませ，ライムを通して子音の復習と母音への気付きを高める。 ・ここでのライムは， /en/ | | ・ライムしている単語だけを読み出させる。 |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて，本時の活動を振り返り，感想を言う。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し，児童に感想を聞く。 ・挨拶をする。 You did a great job! That's all for today. Goodbye. See you next time. | ・児童のよかったところを話す。 | ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 |

「HAVE FUN in TOKUSHIMA」活用事例（２） ～徳島の文化や特産物を紹介する英語表現の導入に活用～

1 単元名 徳島の魅力を発信しよう！

Famous ones in Tokushima! (「HAVE FUN in TOKUSHIMA」)

(参照：「We Can 1」 Unit 5 She can run fast. He can jump high.)

(参照：「We Can 1」 Unit 6 I want to go to Italy.)

2 単元目標

(1) 相手に伝わるよう、徳島の有名な食べ物について尋ねたり答えたりする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 徳島でできることや有名な食べ物を表す英語の表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

(3) 動作を表す語や「できる」「できない」という表現方法を知り、英語と日本語を比較し、その共通点や相違点に気付く。

【言語や文化に関する気付き】

3 デジタル教材「HAVE FUN in TOKUSHIMA」活用の意図

「HAVE FUN in TOKUSHIMA」では、徳島の伝統文化や特産物等が、簡単な英語のやり取りによって紹介されている。そこで、本単元では、児童がこれまでに総合的な学習の時間や社会の時間に学んできた「徳島のよさ」を、外国の人に伝える活動を設定した。「HAVE FUN in TOKUSHIMA」をもとに、学んだことを英語で表現する方法を知り、自分なりの表現方法も交えながら紹介することで、実際の場面において英語を活用する力を身に付けさせることができると考えた。

4 単元計画（４時間）

| 時 | 目標 | 主な活動 | 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の活用 |
|---|--|---|---|
| 1 | ○動作を表す語や「できる」、「できない」という表現を知り、英語と日本語を比較し、その共通点や相違点に気付く。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ Small Talk を聞く。 ・ キーワードゲーム ・ Who am I? ・ Can you Bingo? | |
| 2 | ○徳島でできることを紹介するための英語の表現に慣れ親しむ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ Can you ~? に答える。 ・ Small Talk を聞く。 ・ Missing game ・ 徳島でできること紹介 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画を視聴し、紹介の仕方を知る。 ・ 徳島の食べ物や観光地を表す英語表現を知る。 |
| 3 | ○徳島の有名な食べ物を詳しく表す英語の表現に慣れ親しむ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 徳島の食べ物は？ ・ Small Talk を聞く。 ・ スリーヒントクイズ ・ 徳島の食べ物紹介 | |
| 4 | ○相手に伝わるよう、徳島の有名な食べ物について尋ねたり答えたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 徳島で有名な食べ物は、どこで買える？ ・ Small Talk を聞く。 ・ 徳島の有名な食べ物をALTに紹介しよう。 | |

5 本時の活動（1 / 4 時間）

(1) 目 標 動作を表す語や「できる」、「できない」という表現方法を知り、英語と日本語を比較し、その共通点や相違点に気付く。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|------------------------|---|---|---|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 4分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. I'm ○○. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? I'm ○○. | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 ・一人ずつ聞いていく。 |
| 3分 | ○ Small Talk ・HRTとALTのSmall Talkを聞く。 ・めあての確認をする。 | ・担任が何のスポーツができるかを話す場面を見せる。 | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・会話をしながらジェスチャーを付け、内容が分かりやすいようにする。 |
| 英語で何ができるかを尋ねたり答えたりしよう。 | | | | |
| 5分 | ○ Keyword Game swim, cook, play ~, eat, play the ~, drink ・ペアでする | ・キーワードゲームをすることを告げる。 ・ジェスチャーを付けて表現する。 | ・絵カードを指しながら表現を言う。 | ・教材の提示の仕方や言葉かけを工夫し、児童が意欲的に活動できるようにする。 |
| 10分 | ○ Who am I ? quiz をする。 | ・児童の様子を見ながら、ALTのヒントを繰り返したり、ジェスチャーで補ったりする。 | ・ヒントを出す。 I can't fly. But I can cook. I can do yoga. Who am I ? | ・子どもの実態に合わせ、子どもと関わりのある先生を選び、人物ごとに聞かせたり、通して聞かせたりする。 ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 |
| 15分 | ○ Can you Bingo ! ・ワークシートをもとに友達や先生に何ができるかを聞く。 | ・ALTとデモンストレーションをし、やり方を説明する。 ・"Can you ~ ?" "Yes, I can." "No, I can't."の表現ができるよう児童の活動を支援する。 | | ・動作を表す語や「できる」、「できない」という表現方法を知り、英語と日本語を比較し、その共通点や相違点に気付いている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返る。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 ・挨拶をする。 That's all for today. You did a great job! Goodbye. See you next time. | ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をし、本時のまとめをする。 |

本時の活動（2 / 4 時間）

(1) 目 標 徳島でできることを紹介するための英語の表現に慣れ親しむ。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|--|---|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 4分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. I'm ○○. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? I'm ○○. | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 5分 | ○ Warming up ・Can you ~ ? ・絵カードを見ながら答える。 | ・前時で学習した内容を想起させる。 | ・Can you ~? を使って児童に質問する。 | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・動作の絵カードを指しながら質問する。 |
| 3分 | ○ Small Talk ・HRTとALTのSmall Talkを聞く。 ・めあての確認をする。 | ・担任がALTからアメリカでできることを聞く場面を見せる。 | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・会話をしながらジェスチャーを付け、内容が分かりやすいようにする。 |
| | 徳島でできることを紹介するための英語の表現に慣れ親しもう。 | | | |
| 10分 | Activity ○ Missing game ・徳島の食べ物や観光スポットを表す英語の表現に慣れ親しむ。 Awa Dance, Aizome, Ningyo Joruri, Kazurabashi Bridge, sea turtle, sudachi | ・総合や社会で学習したことを振り返り、英語での表現方法を紹介する。 ・「HAVE FUN in TOKUSHIMA」を視聴し、紹介のやり取りを確認する。 ・徳島で有名な食べ物や観光スポットを see, eat/drink, buy のどれで表すことができるかを一緒に確認する。 ・徳島の食べ物や観光スポットを表す英語の表現を一緒に練習する。 | | ・「HAVE FUN in TOKUSHIMA」を何場面か視聴させ、紹介の表現を確認する。 ・徳島でできることを表す英語の表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察・振り返りシート) |
| 15分 | Activity ○ Let me introduce ・徳島でどんなことができるかをALTに紹介する。 ・ワークシートをもとに紹介する。You can ~. | ・児童が答えやすいよう絵カードを提示したり、一緒に発表をしたりする。 | ・徳島でどんなことができるかを質問してその答えを聞き、感想を話す。 What can I do in Tokushima? | ・できることが確認できる写真を用意しておく。 ・分からないときは、担任がサポートできることを話す。 |
| 8分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返る。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をし、本時のまとめをする。 |
| | | ・挨拶をする。 You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（3 / 4 時間）

(1) 目 標 徳島の有名な食べ物を詳しく紹介する英語の表現に慣れ親しむ。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） | |
|------------------------|---|--|--|---|---|
| | | HRT | ALT・JTE | | |
| 4分 | ○ Greeting ・挨拶をする。 (H)Yes! (A>Hello. I'm ○○. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? I'm ○○. | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 | |
| 5分 | ○徳島の有名な食べ物は何？ ・You can eat ～.を使ってできることを答える。 | ・前時で学習した内容を想起させる。 | ・What can I eat in Tokushima?を使って児童に質問する。 | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・徳島で食べられる物の写真を黒板に貼っておく。 | |
| 3分 | ○ Small Talk ・HRT と ALT の Small Talk を聞く。 ・めあての確認をする。 | ・ALT が紹介してくれた食べ物には、どんな特徴があるかを聞く場面をやりとりする。 | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・会話をしながらジェスチャーを付け、内容が分かりやすいようにする。 | |
| 徳島の有名な食べ物を詳しく英語で説明しよう。 | | | | | |
| 10分 | ○スリーヒントクイズ ・徳島の有名な食べ物を英語で表す表現を知る。 fish cutlet, wasanbon, chikuwa red snapper | ・総合や社会で学習したことを振り返り、英語での表現方法を紹介する。 ・徳島の有名な食べ物の特徴を表す英語の表現を一緒に練習する。 | ・ヒントを出したり、答えを伝えたりする。 | ・色や形、どこで買えるかなどをいう。 | ・徳島の有名な食べ物の写真を用意し、食べ物と英単語を結びつけやすくする。 ・徳島の有名な食べ物を詳しく紹介する英語の表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察・振り返りシート) |
| 15分 | ○ Let me introduce ・徳島の有名な食べ物をALT に詳しく紹介する。 ・You can eat ～. | ・児童が答えやすいよう絵カードを提示したり、一緒に練習をしたりする。 | ・徳島の有名な食べ物の特徴を聞く。 ・What can I eat in Tokushima? ・Do you like ～ ? | ・食べ物の色や形、買える場所が確認できる写真を用意しておく。 ・分からないときは、担任がサポートできることを話す。 | |
| 8分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返る。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 ・挨拶をする。 | ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をし、本時のまとめをする。 | |
| | | That's all for today. You did a great job! Goodbye. See you next time. | | | |

本時の活動（4 / 4 時間）

(1) 目 標 相手に伝わるよう、徳島の有名な食べ物について尋ねたり答えたりする。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----|---|--|-----------------------------------|---|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 4分 | ○ Greeting ・挨拶をする (H)Yes! (A>Hello. I'm ○○. How are you? | ・挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? I'm ○○. | | ・英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 ・体調を表すカードを示す。 |
| 5分 | ○徳島で有名な食べ物はどこで買える？ ・You can buy at ~.を使ってできることを発表する。 | ・前時で学習した内容を想起させる。 | ・Where can I buy ○○? を使って児童に質問する。 | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・徳島の有名な食べ物と店の写真を黒板に貼っておく。 |
| 5分 | ○ Small Talk ・HRT と ALT の Small Talk を聞く。 ・めあての確認をする。 | ・ALT にさつまいもの紹介をする場面をやり取りする。 | | ・児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 ・会話をしながらジェスチャーをつけ、内容が分かりやすいようにする。 |
| | 徳島の有名な食べ物を紹介しよう。 | | | |
| 10分 | ○徳島の有名な食べ物を紹介する。 ・食べ物を1つ選んで友達同士で伝え合う。 ①ペア ②グループ | ・前時で学習した内容を想起させる。 ・今まで学習したことを使って答えることを説明する。 | ・机間巡視をし、適宜質問をする。 | ・今までに使用した絵カードを用意し、質問に対する答えが考えやすいようにする。 ・質問の絵カードを使って、友達同士で練習できるようにする。 |
| 15分 | ○徳島の有名な食べ物をALTに紹介する。 ・食べ物を1つ選んで紹介する。 | ・児童が答えやすいよう、絵カードを提示したり一緒に発表をしたりする。 | ・徳島の有名な食べ物について質問してその答えを聞き、感想を話す。 | ・相手に伝わるよう、徳島の有名な食べ物について尋ねたり答えたりしている。（行動観察・振り返りシート） ・ALTの質問にその場で答える場面を作る。 |
| 6分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返る。 ・感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | ・振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・児童の活動や態度でよかったところについて感想をいう。 | ・めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 ・自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 ・次時の予告をし、単元のまとめをする。 |
| | | ・挨拶をする。 You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

「HAVE FUN in TOKUSHIMA」活用事例（3） ～ “What's this?” “It's ~.” という英語表現の導入に活用～

1 単元名 What's this? これなあに?
(参照:「Let's Try 1」Unit 8 What's this? これなあに?)

2 単元目標

(1)相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2)身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】

(3)外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。
【言語や文化に関する気付き】

3 活用の意図

本単元では、“What's this?” “It's ~.”という英語表現を用いて、クイズを出したり答えたりすることが主な活動となっている。「HAVE FUN in TOKUSHIMA」では、さまざまな徳島の名所、特産品、伝統文化がやり取りの形で紹介されているが、その紹介については、ほとんどの単元で、“What's this?” “It's ~.”という表現が用いられている。そこで、「HAVE FUN in TOKUSHIMA」を視聴させ、“What's this?” “It's ~.”が、どのような場面で使用されているかを考えさせることにより、スムーズに表現を導入することができると考えた。また、“What's this?” “It's ~.”で始まるさまざまな動画を視聴させることを通して、表現に自然に慣れ親しませることもできると考え、毎回の授業の初めに取り入れることとした。

4 単元計画（5時間）

| 時 | 目標 | 主な活動 | 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の活用 |
|---|--|---|--|
| 1 | ○外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。 | ・動画視聴と Small Talk ・Let's Play 1 ・Let's Play 2 ・シャッフル・ゲーム ・Let's Chant | ・「すだち」についてやり取りしている動画を視聴 ・Small Talk の参考 「Tell Me More!」 |
| 2 | ○身の回りのものの言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 | ・動画視聴と Small Talk ・Let's Chant ・What's this?クイズ ・ステレオゲーム ・ヒントクイズ Q1 ・スリーヒントクイズ | ・「うみがめ」についてやり取りしている動画を視聴 ・Small Talk の参考 「Tell Me More!」 |
| 3 | ○ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 | ・動画視聴と Small Talk ・Let's Chant ・ヒントクイズ Q2,3 | ・「かずら橋」についてやり取りしている動画を視聴 ・Small Talk の参考 「Tell Me More!」 |
| 4 | ○ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむとともに、自分の思いや考えが伝わるように工夫してクイズをつくる。 | ・動画視聴と Small Talk ・Let's Chant ・漢字クイズ ・足あとクイズ ・クイズ大会の準備 | ・「藍染め」についてやり取りしている動画を視聴 ・Small Talk の参考 「Tell Me More!」 |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 5 | ○ある物について何かを尋ねたり答えたりして伝え合ったり,相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant ・ クイズ大会 | |
|---|--|--|--|

5 本時の活動（1 / 5 時間）

(1) 目 標 外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|----------------------|---|---|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 3分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H:Hello, everyone. Let's start English class! A:Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 7分 | ○動画視聴と Small Talk ・映像資料を視聴し、 “What's this?” “It's ~.” の表現を知る。 ・ Small Talk を聞く。 ・単元のゴールを知り、 学習の見通しをもつ。 ・本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 (すだち紹介場面)を視聴させ、単元のゴール(クイズ大会)と本時のめあてを知らせる。 すだちについて Small Talk を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 聞こえた言葉や映像から何をしている場面か考えさせることにより、 “What's this?” “It's ~.” の表現を導入する。 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の「Tell Me More!」の内容を参考に Small Talk を行う。 |
| カタカナ言葉と英語のちがいをを見つけよう | | | | |
| 8分 | ○ Let's Play 1 p.31 ・映像資料を視聴し、かくれている物が何かを考える。 | <ul style="list-style-type: none"> 自然の中で遊んだ経験を引き出すなどして、意欲付けを図る。 | <ul style="list-style-type: none"> クイズを出す。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 |
| 8分 | ○ Let's Play 2 p.32 ・シルエットや断面図からそれが何かを当てる。 | <ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーでアクセントや音の高低を示す。 | <ul style="list-style-type: none"> クイズを出す。 児童が聞き取りやすいようゆっくりはっきりと話す。 | <ul style="list-style-type: none"> *外来語とそれが由来する英語の違いに気付いている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 8分 | ○シャッフル・ゲーム | <ul style="list-style-type: none"> 黒板に掲示したカード（野菜・果物・動物の中から3～4枚）を児童と言いながら裏返す。順を入れ替える。1枚のカードを指さし、“What's this?” と児童に尋ねる。児童の答えに合わせてカードを表に返し、確認する。 | | |
| 6分 | ○ Let's Chant p.31 ・チャンツを聞く。 ・音声に合わせてチャンツを言う。 | <ul style="list-style-type: none"> 一度聞かせ、内容についてのやり取りを行い、確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒にチャンツを行う。 | |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 挨拶をする。 You did a great job! | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 次時の予告をする。 |

本時の活動（2 / 5 時間）

(1) 目 標 身の回りのものの言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準〈方法〉 |
|----------------------|--|---|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 3分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 7分 | ○動画視聴と Small Talk ・映像資料を視聴し、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れる。 ・ Small Talk を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 (うみがめ紹介場面)を視聴させ、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れることができるようにする。 うみがめについて Small Talk を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 聞こえた言葉や映像からどんなやり取りが行われているか話し合わせる。 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の「Tell Me More !」の内容を参考に Small Talk を行う。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.31 ・チャンツを言う。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に言う。 | | |
| 10分 | ○ What's this?クイズ ・本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 既習の英単語の絵カードを用いて、部分的に隠しながら見せて、“What's this?” と問い、クイズを行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 児童に“Hint please.”などの表現を知らせ、必要に応じて使うよう促す。 |
| あるものが何かをたずねたり答えたりしよう | | | | |
| 10分 | ○ステレオゲーム ・問題を出したり、答えたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> 5, 6枚の絵カードを黒板に貼る。3, 4人の児童を前に呼び、絵カードを一枚ずつ選ばせる。残りの児童が“What's this?”と尋ね、前の児童が同時に“It's ~.”で答える。誰が何のカードを持っているか当てる。 | | <ul style="list-style-type: none"> *身の回りのものの言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 10分 | ○ヒント・クイズQ1 p.32,33 ・ヒントをもらいながらクイズに答える。 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を用いて、ヒント・クイズを行う。 p.32,33の絵カードから一枚選んで封筒に入れ、“What's this?”と問う。 適宜英語でヒントを与える。 | | |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. See you. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 次時の予告をする。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（3 / 5 時間）

(1) 目 標 ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|---------------|--|---|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 7分 | ○動画視聴と Small Talk ・映像資料を視聴し、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れる。 ・ Small Talk を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 (かずら橋紹介場面)を視聴させ、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れることができるようにする。 かずら橋について Small Talk を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 聞こえた言葉や映像からどんなやり取りが行われているか話し合わせる。 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の「Tell Me More !」の内容を参考に Small Talk を行う。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.31 ・チャンツを言う。 ・本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に言う。 | | |
| スリーヒントクイズをしよう | | | | |
| 10分 | ○ヒント・クイズ Q2,3 p.32,33 ・問題を出したり、答えたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を用いて、ヒント・クイズを行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> *ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 18分 | ○スリーヒントクイズ ・ヒントをもらいながらクイズに答える。 | <ul style="list-style-type: none"> 代表児童を選ぶ。その児童は、前に出てほかの児童に背を向けて立つ。指導者は、その児童の後ろに立ち、代表児童に見えないように、題（児童がこれまでに慣れ親しんでいる語のイラストや写真、絵カードなど）をほかの児童に見せる。 他の児童は、その題について色や形、カテゴリーのヒントを出す。その後、一斉に“What's this?”と尋ねる。 代表児童は、ヒントを頼りにそれが何かを答える。扱う語彙は、児童が色や形、カテゴリーなどヒントを出しやすいものにする。 | | <ul style="list-style-type: none"> 言葉によるヒントとともに、ジェスチャーも可として、児童が達成感を味わえるようにする。 |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 次時の予告をする。 |

本時の活動（4 / 5 時間）

(1) 目 標 ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむとともに、自分の思いや考えが伝わるように工夫してクイズをつくる。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|----------|--|---|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 3分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 7分 | ○動画視聴と Small Talk ・映像資料を視聴し、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れる。 ・ Small Talk を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」 (藍染め紹介場面)を視聴させ、 “What's this?” “It's ~.” の表現に慣れることができるようにする。 藍染めについて Small Talk を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 聞こえた言葉や映像からどんなやり取りが行われているか話し合わせる。 「HAVE FUN in TOKUSHIMA」の「Tell Me More」の内容を参考に Small Talk を行う。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.31 ・チャンツを言う。 ・本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に言う。 | | |
| クイズをつくろう | | | | |
| 10分 | ○漢字クイズ p.33 ○足あとクイズ p.33 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を用いて、ヒント・クイズを行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> 漢字クイズは、読み方から、その漢字が表す物や英語での言い方を推測させる。 |
| 20分 | ○クイズ大会準備 ・これまでに行ったクイズや他のクイズなどから、グループやペアで1つ選び、オリジナルクイズを作る。 | <ul style="list-style-type: none"> これまでにやった「シルエット」「漢字」「足あと」「3ヒント」の他、「お絵かき」「穴開け」など児童の自由な発想でクイズの方法を選ばせる。 机間巡視し、児童の活動をサポートする。 | | <ul style="list-style-type: none"> *自分の思いや考えが伝わるように工夫してクイズを作っている。 (行動観察・振り返りシート) |
| 2分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 次時の予告をする。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

本時の活動（5 / 5 時間）

(1) 目 標 ある物について何かを尋ねたり答えたりして伝え合ったり、相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。

(2) 展 開

| 時間 | 児童の活動 ★話す◎伝え合う | 指導者の活動 | | 指導上の留意点 *評価規準（方法） |
|-----------|--|--|--|--|
| | | HRT | ALT・JTE | |
| 2分 | ○ Greetings (H)Yes! (A>Hello. How are you? | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする H : Hello, everyone. Let's start English class! A : Hello. How are you? | | <ul style="list-style-type: none"> 英語で挨拶をし、楽しく授業が始められる雰囲気を作る。 |
| 3分 | ○ Let's Chant p.31 ・チャンツを言う。 ・本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に言う。 | | |
| クイズ大会をしよう | | | | |
| 35分 | ○クイズ大会 ・グループやペアごとにクイズを出し合う。 ・相手を変えながら出題し、やり取りを改善する。 | <ul style="list-style-type: none"> 相手に伝えるには、どのような工夫が必要か考えさせる。 途中で活動を止め、中間評価を行う。相手に伝わるように工夫している例を共有し、後半の活動が一層ねらいに沿ったものになるようにする。 | | <ul style="list-style-type: none"> *相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしている。（行動観察・振り返りシート） |
| 5分 | ○ Closing ・振り返りカードを書いて、本時の活動を振り返り、感想を発表する。 ・挨拶をする。 Goodbye. | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの観点を示し、児童に感想を聞く。 | <ul style="list-style-type: none"> 児童の活動や態度でよかったところについて感想を言う。 | <ul style="list-style-type: none"> めあてを振り返り、児童のよかったところを話し、自信をもたせる。 自分や友達のがんばりを発表できるよう促す。 単元のまとめをする。 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 You did a great job! Goodbye. See you next time. | | |

【参考資料】

- ・「郷土に愛着と誇りをもち、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成
—『HAVE FUN in TOKUSHIMA』の活用を通じた外国語授業の展開—」
森野 千恵 徳島県総合教育センター長期研修員
- ・「徳島市小学校外国語活動指導案集」
徳島県小学校教育研究会外国語活動部会 徳島市部会
- ・「小学校の新たな外国語教育における新教材関係資料」(学習指導案例・第5・6学年)
文部科学省